

おおきく げんきに そだて たいせつな おはな

絵本「ポーリーおはなのたねをまく」の読み聞かせをしたところ、「ぼくも幼稚園でお花を育てたことがあるよ」「わたしはお家でお花を育てているよ」と花の栽培経験について口々に話し始めました。そして、「小学校でもきれいなお花を育てたい」という発言をきっかけに、1年3組では自分の育てたい花を育てることになりました。まず、夏に咲く花を調べ、その中から自分が育てたい花を選び、その花に合う植木鉢を用意しました。そして、「大きく元気に育てて欲しい」「きれいなお花が咲いて欲しい」という思いを膨らませていきました。



次に、花を育てるためには、種や植木鉢の他にどんなことが必要かを考えました。すると、「太陽がたっぷりいるよ」「お水がないとお腹がすいちゃう」「栄養たっぷりの土もいるよ」という意見がでました。そこで、家からじょうろやペットボトルを持ってきたり、日当たりのよい場所を探して鉢植えを置く場所を決めたりしました。また、図書館にある本を借り世話の仕方を調べるなどして、それぞれがお花のことを考えながら、毎日大切に世話を続けました。

けれど、虫が葉っぱを食べてしまったり、葉が黄色くなってしまったりという問題もありました。「きらきら作戦」「雨の日移動作戦」などお花のための作戦を考えたり、分からないことは用務員さんに相談したりして世話の仕方を工夫しています。